

# ゴルフ会員権業界を取り巻く環境（2020年3月）

## ～平成から令和～ 男女プロ 同一舞台のトーナメントコース考察（1都3県編）

コロナウイルスが、世界中で猛威を振るっています。株価は3月23日終値で16,887円と、2020年最高値の24,115円から7,228円の大幅下落を記録しました。

ゴルフ業界にも、多大な影響を及ぼしています。世界規模でみると、マスターズの延期が決定、国内では、女子プロトーナメント5大会が連続中止となりました。ゴルフ業界では、プロトーナメントは最も華やかな、最高の晴れ舞台です。その大会の中止が決定し、非常に残念で仕方ありません。一日も早く試合が、無事で開催されることを願ってやみません。そこで、今回は「プロトーナメント」の開催復活を願い、平成から令和にかけての男女プロトーナメントに焦点を当てます。

平成の30年間で、男女プロトーナメントは、男子プロ試合の1,075試合、女子プロの1,105試合が開催されました。1都3県で開催された試合は390試合で、使用されたゴルフ場は57ゴルフ場です。そして、男子プロと女子プロが、同じコースで、且つ同じ試合方式で熱戦を繰り広げた舞台のゴルフ場は、**11ゴルフ場(12コース)**です。

現在1都3県にある313ゴルフ場に対し、約**3.5%**の舞台でのみ、男女プロが同一コースでトーナメントを戦いました。

平成時代に、男子プロトーナメントと女子プロトーナメントの両方の舞台となったコースは、下記の11ゴルフ場12コースです。

### < 男子プロ 女子プロ 両方の試合の舞台となった11ゴルフ場と12コース >

ゴルフ場数	ゴルフ場名（使用コース）	総開催数	男子利用	女子利用	エリア	
1	東京よみうりCC ①	49	29	20	東京都	
2	アコーディアG 習志野CC (K&Q) ②	12	10	2	千葉県	
3	カレドニアンGC ③	10	3	7	千葉県	
4	戸塚CC (西) ④	7	5	2	神奈川県	
5	横浜CC (西) ⑤	5	2	1	神奈川県	
6	若洲Gリンクス ⑥	4	1	3	東京都	
7	成田東CC <旧ナリタスプリングスCC> ⑦	4	2	2	千葉県	
8	霞ヶ関CC (東) ⑧	3	1	1	埼玉県	
9	相模原GC (東) ⑨	2	1	1	神奈川県	
10	武蔵CC	(笹井) ⑩	2	1	1	埼玉県
		(豊岡) ⑪	2	1	1	埼玉県
11	太平洋C (江南) ⑫	2	1	1	埼玉県	

2020年3月レポートテーマは「～平成から令和～ 男女プロ同一舞台のトーナメントコース考察(1都3県編)」をお届けします。

### 目次

- 【1】 男子プロ/女子プロ 平均優勝スコアからの考察
- 【2】 男子プロ/女子プロ 優勝金額からの考察
- 【3】 男子プロ/女子プロ 優勝回数からの考察
- 【4】 男子プロ/女子プロ ベストスコア TOP5、ワーストスコア TOP5 からの考察
- 【5】 トーナメントコース 設計者からの考察
- 【6】 会員権視点からの考察

## 【1】男子プロ/女子プロ 平均優勝スコアからの考察

まず、男子プロと女子プロの優勝平均スコアを考察します。

### 【1-1】男子プロ 平均優勝スコアからの考察

<平成元年～令和元年 男子プロ 平均優勝スコア 難易度順>

	ゴルフ場 (使用コース)	男子トータル 平均アンダー	男子 1日 平均アンダー	男子 par数	コース レート	男子プロ 使用回数
1	相模原GC (東)	-5	-1	72	74.0	1
2	武蔵CC (豊岡)	-6	-2	72	73.1	1
3	成田東CC <旧ナリタスプリングスC>	-9	-2	72	73.7	2
4	カレドニアンGC	-10	-3	71	73.4	3
5	横浜CC (西)	-11	-3	71	72.8	2
6	アコーディアG 習志野CC (K&Q)	-13	-3	72	72.7	10
7	東京よみうりCC	-13	-3	70	73.3	29
8	戸塚CC (西)	-15	-4	72	73.0	5
9	武蔵CC (笹井)	-15	-4	71	74.0	1
10	霞ヶ関CC (東)	-15	-4	71	73.2	1
11	太平洋C (江南)	-16	-4	71	73.0	1
12	若洲Gリンクス	-18	-5	71	72.2	1
平均 コースレート					73.2	

男子プロの、トータル平均アンダー数が-10未満のゴルフ場は、相模原GC(東)、武蔵CC(豊岡)と成田東CCです。  
上記コースは、男子プロの飛距離とテクニックを持ってしても、スコアメイクが難しいと考察されます。

対し、太平洋C江南と若洲Gリンクスは、男子プロにとっては、攻めやすいゴルフ場だと予想されます。  
この2コースは、アンダーが出にくいよう、Par数が「71」に調整にされながら、アンダー数が多く、また開催回数も、  
両ゴルフ場とも1回と、男子プロがコースに慣れていないにも関わらず、スコアが良い事からです。

トーナメントコースは、ゴルフ場によって、Par数の設定を変えています。これは、男子プロの飛距離やテクニックでの  
差を発生し易くする為と考察されます。結果、試合が接戦し面白くなり、また難易度も調整し易くなります。

## 【1-2】女子プロ 平均優勝スコアからの考察

<平成元年～令和元年 女子プロ 平均優勝スコア 難易度順>

	ゴルフ場 (使用コース)	女子 トータル 平均アンダー	女子 1日 平均アンダー	女子 par数	コース レート	女子プロ 使用回数
1	武蔵CC (豊岡)	+1	+0.3	72	73.1	1
2	相模原GC (東)	0	0	72	74.0	1
3	横浜CC (西)	0	0	72	72.8	1
4	武蔵CC (笹井)	-1	-0.3	72	74.0	1
5	成田東CC <旧ナリタスプリングスC>	-3	-1	72	73.7	2
6	カレドニアGC	-5	-1	72	73.4	7
7	若洲Gリンクス	-5	-2	72	72.2	3
8	東京よみうりCC	-6	-2	72	73.3	20
9	霞ヶ関CC (東)	-7	-2	72	73.2	1
10	戸塚CC (西)	-9	-2	72	73.0	2
11	アコーディアG 習志野CC (K&Q)	-9	-2	72	72.7	2
12	太平洋C (江南)	-11	-4	72	73.0	1
平均コースレート					73.2	

女子プロの平均スコア数がアンダーパーを切らないゴルフ場は、**武蔵CC(豊岡)**、**相模原GC(東)**と**横浜CC(西)**の3コースです。

反対にスコアが良いゴルフ場は、**太平洋C江南**、**習志野CC(K&Q)**と**戸塚CC(西)**の3コースです。

目に留まるのは、男子プロ女子プロ共に、スコアメイクが難しいコースで重複している**武蔵CC(豊岡)**と**相模原GC(東)**の2コースです。男女プロの平均スコアから、この2コースは難易度が相当高いと予想されます。

また、好成績が出たコースで男子プロと重複しているゴルフ場は、**太平洋C江南**です。男女プロ共にアンダー数が多いという事は、上記12コース内では、プロにとって比較的攻略し易いゴルフ場であると予想されます。

(参考)

男子プロのトーナメントコースセッティング

飛距離 (7,000Y前後)、 ラフの長さ (長め)、グリーンスピード (10~12 フィート)

女子プロのトーナメントコースセッティング

飛距離 (6,500Y前後)、 ラフの長さ (短め) グリーンスピード (9~11 フィート)

## 【2】男子プロ/女子プロ 優勝金額からの考察

続いて、男子プロと女子プロの優勝賞金額を考察します。

### <男子プロと女子プロの平均優勝賞金額>

	平均優勝賞金	試合回数
男子プロ	<b>3,009 万円</b>	57 回
女子プロ	<b>1,322 万円</b>	42 回

男子プロの平均優勝賞金は、女子プロの2倍以上です。

### <男子プロ 女子プロ 平均優勝賞金額の比較～平成初期5年:平成終り5年～>

	男子平均	対初期	女子平均	対初期	女子から見た 男子との賞金比率
平成元年～平成5年	<b>1,710 万円</b>	-	<b>948 万円</b>	-	<b>1.8 倍</b>
平成27年～平成31年	<b>4,243 万円</b>	<b>2.5 倍</b>	<b>2,160 万円</b>	<b>2.3 倍</b>	<b>2.0 倍</b>

近年、女子プロ人気が高いと云われておりますが、平成初期と、平成終りの優勝賞金の平均額を調べると、初期と変わらず、圧倒的に男子プロの方が優勝賞金は高いという結果でした。

更に、男子プロも女子プロも、平均優勝賞金額は2倍以上に増加していました。

一つ疑問が湧きます。

平成初期のバブル時代の方が、優勝賞金は高額なイメージがありました。しかし優勝賞金額は、現在の方が圧倒的に高いという点です。

この賞金額が増加している理由は、賞金額が低いままだと、プロを目指すジュニア世代にとって、プロゴルフ業界が「憧れの舞台」とはなり難く、世界に通用するプロゴルファーの底上げ策として、賞金額を上げていると推測されます。また近年、プロの海外トーナメントツアー参加が多い事から、それを防ぐための対応策とも予想されます。

但し、男子プロトーナメントの場合、賞金額の高騰がマイナス要因となり、スポンサー離れが加速し、男子プロの試合は以前と比べ少なくなっています。

(参考) 男子試合数 1989年 **41** 試合 ⇒ 2019年 **29** 試合 **12 試合減**  
女子試合数 1989年 **39** 試合 ⇒ 2019年 **39** 試合 増減無

続いて、男子プロ・女子プロの、平均優勝賞金額以上の賞金ランキングを検証します。

(男子プロ 平均優勝賞金 3,009万円：女子プロ 平均優勝賞金 1,322万円)

< 男子プロ 優勝賞金額 上位 >

コース名	賞金額	トーナメント名	スポンサー	メジャー大会
1 習志野CC	9,434 万円	ZOZO CHAMPIONSHIP	ZOZO【主催】	
2 戸塚CC(西)	4,000 万円	キャノンオープン	キャノン【主催】	
2 相模原GC(東)	4,000 万円	日本オープンゴルフ選手権競技	セイコーホールディングス・久光製薬【特別協賛】	☆
2 武蔵CC(豊岡)	4,000 万円	日本オープンゴルフ選手権競技	NEC 他6社【特別協賛】	☆
2 横浜CC(西)	4,000 万円	日本オープンゴルフ選手権競技	AOKIホールディングス 他7社【特別協賛】	☆
2 東京よみうりCC	4,000 万円	ゴルフ日本シリーズJTカップ	JT【特別協賛】	☆
7 カレドニアGC	3,000 万円	アジアパシフィックオープンゴルフチャンピオンシップ ダイヤモンドカップゴルフ	JGA アジア太平洋ゴルフ連盟 他2社【主催】	
7 武蔵CC(笹井)	3,000 万円	アジアパシフィックオープンゴルフチャンピオンシップ ダイヤモンドカップゴルフ	JGA アジア太平洋ゴルフ連盟 他2社【主催】	
7 太平洋CC(江南)	3,000 万円	日本プロゴルフ選手権大会 日清カップヌードル杯	日清食品ホールディングス【特別協賛】	☆
賞金額平均	4,270 万円			

< 女子プロ 優勝賞金額 上位 >

コース名	賞金額	トーナメント名	スポンサー	メジャー大会
1 横浜CC(西)	2,800 万円	日本女子オープンゴルフ選手権競技	AOKIホールディングス 他6社【特別協賛】	☆
1 相模原CC(東)	2,800 万円	日本女子オープンゴルフ選手権競技	AOKIホールディングス 他3社【特別協賛】	☆
3 習志野CC	2,340 万円	カゴメ フィランソロピー LPGAプレイヤーズ チャンピオンシップ	カゴメ【特別協賛】	
3 習志野CC	2,340 万円	クラシエ フィランソロピー LPGAプレイヤーズ チャンピオンシップ	クラシエグループ【特別協賛】	
5 東京よみうりCC	2,200 万円	ワールドレディスチャンピオンシップサロンパスカップ	久光製薬【特別協賛】	☆
6 戸塚CC(西)	2,160 万円	資生堂 アネッサ レディスオープン	資生堂【主催】	
7 東京よみうりCC	1,800 万円	サロンパスワールドレディスゴルフトーナメント	久光製薬【特別協賛】	
8 カレドニアCC	1,440 万円	TaKaRa WORLD INVITATIONAL	宝酒造【主催】	
9 戸塚CC(西)	1,400 万円	日本女子オープンゴルフ選手権競技	ニチレイ 他5社【協賛】	☆
9 霞ヶ関CC(東)	1,400 万円	日本女子オープンゴルフ選手権競技	コーセー 他3社【特別協賛】	☆
賞金額平均	2,068 万円			

※「主催」「協賛」「特別協賛」の違い

主催＝トーナメント開催の中心となり、企画、運営を行う。

協賛＝トーナメント開催に賛同し金銭的、人的、物的、サービス等の提供を行う。

特別協賛＝協賛の中でも、ほとんどの費用を拠出する者は「特別協賛」となる。

ZOZO チャンピオンシップの優勝賞金額が、他の試合の2倍以上です。理由は、日本初のPGA (Professional Golf Association/通常PGAは米国プロゴルフ協会を指します) のツアーであり、賞金額がPGAツアーの基準となっているためです。

※PGAツアーの平均優勝賞金額 1億円 (参考) 2019年マスターズ 優勝額 約2億3,000万円

2位 約1億円

トーナメントのスポンサー企業は、男子プロと女子プロの試合を比較すると、圧倒的人気を誇る女子プロの方が、費用帯効果が高いと判断するでしょう。また男子プロに比べ、女子プロの方が賞金額も低い点から、スポンサー協賛を得やすいと考察されます。

### 【3】男子プロ/女子プロ 優勝回数からの考察

男子プロ、女子プロの優勝回数BEST5をまとめます。

男子プロ 1都3県 試合数	57回
---------------	-----

<男子プロ 優勝回数 BEST5>

	選手	1都3県優勝回数	全国優勝回数
1	藤田 寛之	4回	18回
2	尾崎 将司	3回	54回
2	尾崎 直道	3回	22回
2	池田 勇太	3回	21回
2	宮本 勝昌	3回	12回

女子プロ 1都3県 試合数	42回
---------------	-----

<女子プロ 優勝回数 BEST5>

	選手	1都3県優勝回数	全国優勝回数
1	不動 裕理	3回	47回
2	全 美貞	2回	21回
2	平瀬 真由美	2回	18回
2	森口 祐子	2回	11回
2	高村 亜紀	2回	10回
2	カー・ウェア	2回	3回
2	B.ダニエル	2回	2回
2	L.ノイマン	2回	2回

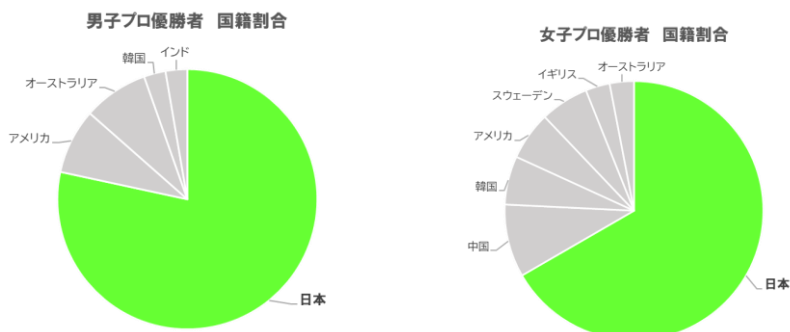
※海外選手は国内試合優勝回数で計上

男子プロで優勝回数の多い**藤田寛之選手**は、平成30年間、全国優勝回数18回の内、4回は1都3県の男女で利用されたコースで優勝を飾っております。また藤田選手は、平成22年から24年の3年間、連続で「ゴルフ日本シリーズJTカップ」を優勝しています。日本シリーズでの3年連続優勝記録は、まだ破られておりません。

平成時代の、全国での優勝回数を見ると、男子プロでは、**尾崎将司選手**が圧倒的な優勝回数を誇っていました。やはりジャンボ尾崎選手は平成初期を代表するゴルファーでした。(平成元年～平成14年の14年間で54回の優勝数。国内男子ゴルファーでは、国内生涯獲得賞金額1位)。

女子では**不動裕理選手**が、他の選手よりも抜き出ています。不動選手は、国内女子ゴルファーでの生涯獲得賞金が1位です。(宮里藍選手は海外ツアーがメインだった為、日本のLPGAでの賞金対象にならず。)

続いて、1都3県の男子プロ女子プロの両方で使用されたコースでの、優勝選手の国籍の割合をまとめます。



近年、海外選手（特に韓国勢）の勢いが強いイメージもありましたが、男子プロと女子プロトーナメント両方開催のコースにおいては日本勢が、男女共7割以上の優勝を成し遂げていました。

#### 【4】男子プロ/女子プロ ベストスコア TOP5、ワーストスコア TOP5 からの考察

男子プロ、女子プロのベストスコアとワーストスコアを比較します。

<男子プロ ベストスコア TOP5>

	氏名	スコア	ゴルフ場	年度
1	尾崎 将司	-26	東京よみうりCC	平成 8 年
2	尾崎 直道	-20	東京よみうりCC	平成 3 年
3	片山 晋呉	-19	東京よみうりCC	平成 14 年
3	T・ウッズ	-19	アコーディアG習志野CC	平成 31 年
5	中嶋 常幸	-18	東京よみうりCC	平成 5 年
5	福永 和宏	-18	若洲Gリンクス	平成 8 年
5	藤田 寛之	-18	東京よみうりCC	平成 24 年

<女子プロ ベストスコア TOP5>

	氏名	スコア	ゴルフ場	年度
1	不動 裕理	-17	東京よみうりCC	平成 14 年
2	北田 瑠衣	-16	東京よみうりCC	平成 16 年
3	A.リンスラム	-13	東京よみうりCC	平成 15 年
4	カリ・ウエバ	-12	東京よみうりCC	平成 12 年
4	不動 裕理	-12	東京よみうりCC	平成 17 年
4	全 美貞	-12	アコーディアG習志野CC	平成 20 年
4	渋谷 日向子	-12	戸塚CC 西コース	平成 31 年

<男子プロ ワーストスコア TOP5>

	氏名	スコア	ゴルフ場	年度
1	伊澤 利光	-2	霞が関CC 東コース	平成 7 年
2	佐藤 信人	-4	カレドニアンGC	平成 12 年
3	宮本 勝昌	-5	東京よみうりCC	平成 10 年
3	谷口 徹	-5	相模原CC 東コース	平成 19 年
5	板井 榮一	-6	アコーディアG習志野CC	平成 5 年
5	小田 龍一	-6	武蔵CC 豊岡コース	平成 21 年

<女子プロ ワーストスコア TOP5>

	氏名	スコア	ゴルフ場	年度
1	谷 福美	7	東京よみうりCC	平成 1 年
2	森口 祐子	4	東京よみうりCC	平成 4 年
3	曾 秀鳳	3	東京よみうりCC	平成 9 年
4	小林 浩美	1	武蔵CC 豊岡コース	平成 1 年
5	芳賀 ゆきよ	0	東京よみうりCC	平成 8 年
5	高村 亜紀	0	カレドニアンGC	平成 10 年
5	フロン ジャンヤン	0	横浜CC 西コース	平成 24 年
5	宮里 美香	0	相模原CC 東コース	平成 25 年

男子プロ、女子プロ共に、**東京よみうりCC**でのベストスコアが多い点が目立ちます。

そして、男女プロ、共にワーストスコアで重複する、**カレドニアンGC**、**相模原CC(東)**と**武蔵CC(豊岡)**の3コースは、難易度が高いという結果となりました。

また、ベストスコア及びワーストスコアの両方で、**東京よみうりCC**がランクインしています。

ベストスコアTOP5、そしてワーストスコアTOP5の両方で名前が挙がるという事は、コースの難易度を、難しいセッティングにも、簡易なセッティングにも、どちらにも調整出来るコースだと考察できます。よって、飽きずに何度でもプレーしたくなるゴルフ場だと云えるでしょう。実際、**東京よみうりCC**の土日祝のプレーは人気があり、予約難易度が高いゴルフ場です。

尚、男女プロの各使用回数TOP3 コースは、下記の通りです。

<男子プロ使用回数 TOP3>

ゴルフ場	回数
東京よみうりCC	29回
アコーディアG 習志野CC	10回
戸塚CC(西)	5回

<女子プロ使用回数TOP3>

ゴルフ場	回数
東京よみうりCC	20回
カレドニアンGC	7回
若洲Gリンクス	3回

## 【5】トーナメントコース 設計者からの考察

1 都 3 県で、男女プロが共にトーナメントで使用したコースの設計者を考察します。

### <各コース設計者と代表コース>

設計者	設計コース	その他 代表コース
井上 誠一	東京よみうりCC(73.3)	大洗GC(74.4)
	戸塚CC 西コース(73.0)	
	武蔵CC 笹井(74.0)	
	武蔵CC 豊岡(73.1)	
川田 太三	若洲G リンクス(72.2)	イーグルポイントGC(73.8)
相山 武夫	横浜CC 西(72.8)	塩原CC(72.6)
小寺 西二	相模原GC(74.0)	狭山・GC(72.4)
藤田 欽哉	アコーディアG習志野CC K&Q(72.7)	東松山CC(73.2)
J・マイケル・ポーレット	カレドニアンGC(73.4)	キングフィールズGC(72.8)
吉崎 満雄	成田東CC(73.7)	千葉桜の里GC(73.5)
赤星 四郎	霞ヶ関CC(73.2)	保土ヶ谷CC(72.6)
加藤 俊輔	太平洋C 江南(73.0)	太平洋C 御殿場(74.2)

男女共通の舞台となっているゴルフ場のコースレートは、全て72.0以上で、アベレージゴルファーには、チャレンジングスピリットを掻き立てられるコースと云えるでしょう。

特に井上誠一氏の設計コースが、12コース中4コース(30%)と、多く使用されています。

井上氏が設計したコースは「戦略性があり、面白い」とよく云われます。簡単に言えば、堅実で安全なルートとリスクは高いが、大きなメリットが見込まれるルートがあるため、どちらかを選択することで、試合展開が大きく変わる可能性があるのです。プロゴルファーには勿論、観戦する側にも楽しみが増える為、井上氏の設計したコースでの開催が多いと考察されます。

また井上氏の設計したコースは①傑作期 ②世界基準期 ③独創期の3つに分類されます。

- ① 武蔵CC(笹井・豊岡)、
- ② 東京よみうりCC/戸塚CC(西)
- ③ 該当なし <参考：鶴舞CC>



## 【6】 会員権視点からの考察

最後に AI ゴルフ総研のゴルフ会員権格付評価から、今回焦点を当てた 11 ゴルフ会員権銘柄を考察致します。

<AIゴルフ総研 ゴルフ会員権 格付評価別ランキング>

銘柄	AIG格付評価						大手サイト 経由予約	紹介者プレー制限		
	総合	点数	母体	抵当権	金額	予約		土	日	祝
1 霞ヶ関CC	S	91	B	S	なし	S	不可	M同伴	M同伴	M同伴
2 戸塚CC	A	83	A	S	なし	S	不可	M同伴	M同伴	M同伴
3 相模原GC	A	82	S	S	なし	A	不可	M同伴	M同伴	M同伴
4 武蔵CC	A	77	S	S	なし	S	不可	M同伴	Mのみ	Mのみ
5 東京よみうりCC	A	76	S	S	なし	A	不可	紹介可	紹介可	紹介可
6 横浜CC	B	60	C	S	なし	A	不可	紹介可	Mのみ	M同伴
7 成田東CC	C	41	S	S	なし	F	可	ネット	ネット	ネット
8 アコーディアG 習志野CC	C	41	B	S	なし	E	可	ネット	ネット	ネット
9 太平洋C 江南	C	35	C	S	なし	D	不可	M同伴	M同伴	M同伴
10 カレドニアンGC	D	9	E	G	340億	F	可	ネット	ネット	ネット

※ 若洲Gリンクスはパブリックコースの為、対象外。

会員権の視点から考察すると、大手予約サイト経由でのビジター予約が可能なコースは、会員権を所有する価値が希薄です。よって、AI ゴルフ総研が推奨する、男子女子で共に使用されたトーナメントコースは下記の 6 銘柄となります。

### <<法人向け 推奨 3 銘柄>>

- ☆ **東京よみうりCC** 18H 名義変更及び、法人内記名者変更手続きが、3 銘柄中、最も簡易です。場所の利点から、アクティブメンバーが多く、土日の予約難易度が高い点に注意してください。
- ☆ **相模原GC** 36H 令和元年より、1 口でも「法人名義」が可能になりました。また、鬼門であった入会条件の「推薦者との同伴面接」が免除になり、手続きが簡易になりました。
- ☆ **戸塚CC** 36H 推薦人 4 名（内 1 名は理事）の条件がクリアできれば、所有に関して問題ない銘柄です。「個人名義」ですが、法人所有の念書を提出すれば、その後の手続きは法人の印鑑で可能です。

### <<個人向け 推奨 3 銘柄>>

- ☆ **武蔵CC** 36H 日曜日、祝日はメンバーのみの利用の為、個人メンバーがプレー出来ない事はありません。
- ☆ **横浜CC** 36H 日曜日はメンバーのみの利用です。車と電車、両方とも交通の便には問題有りません。
- ☆ **霞ヶ関CC** 36H 東京オリンピックのゴルフ会場です。譲渡不可の会員権ですが、ステータス度は 10 銘柄中 No1 と云えます。

※ 法人の接待は、土曜若しくは日曜がメインとなるため、AI ゴルフ総研では、土日がメンバーのみの利用となるコースは、法人所有としてお薦めしておりません。

## 【記】

コロナウイルスの影響により、ゴルフ場業界は、益々厳しい状況に直面することになりました。

そんな中でも、通常は行わないスループレーの取り入れ、クラスターを防ぐ為、お風呂やレストランをクローズして、ゴルフプレーのみで営業するゴルフ場も出てまいりました。皆が工夫して、ゴルファーのリスクを減らすための努力を実施し始めています。

**危機という言葉は二つの漢字でできている。ひとつは危険(リスク)、もうひとつは機会(チャンス)である。**

～ジョン・F・ケネディ～

平成 30 年間で、世の中は激変しました。例えば通信機器は、ポケベル、PHS、ガラケー、そして今ではスマートフォンに変化しました。目覚ましいテクノロジーの進歩です。

そんな時代だからこそ、ゴルフ場で仲の良い友人とプレーを楽しむというアナログ的な行動は、今後ますます重要となるのではないのでしょうか。デジタルには無い、アナログならではの温もりの良さを、今こそ突き詰める事で、機会(チャンス)が生れるはずです。

蓮(ハス)の花は、清浄な池でなく、泥水のような生育の環境が、劣悪である池であればあるほど、美しい花を開花させます。このことから蓮の花は清らかさの象徴と考えられ、仏教では神聖な花とされてきました。

**「悩み・苦しみ」という泥水が濃いほど、「幸せ」という大輪の花が咲く**

～小林正鋼～

コロナ前でもゴルフ業界は、ゴルフ人口の減少の問題がありました。これまでは目先の運営に気を取られ、将来への新たなビジョンを再考する時間もあまり作れなかったかもしれません。そんな中、コロナ問題で自粛ムードが広まり、今までに経験したことのない状況下となりました。これまでのよう惰性の流れで進んでいくのではなく、知恵を絞り、創意工夫を重ね、前に進む時間と機会が出来ました。

ピンチをチャンスに変える。各ゴルフ場が、未来の為のアイデアや新たなサービスや熟考し、周到にそして徹底的に準備したゴルフ場が、コロナ問題収束後に新たな花を咲かすことができるでしょう。

(AI ゴルフ総研)